

(委員 質問)

- 令和 2 年度に行われた利用者の声を基にした改善の第三者評価と法令順守での第三者評価は同じものでよろしいか。また、何名で評価しているのか

(シティサポートよこすか 回答)

- 同じものである。一般社団法人である会社に依頼して事業計画に基づいて運営がされているかを評価してもらった。全公園をチェックしたところ、いくつか指摘があったが、その一つとして公園によってはご意見箱がない、あっても分かりにくい場所に設置してあるという指摘を受けたので、全ての公園で同じ箱にして分かりやすい位置に置くよう改善した。個人情報の保護については、保護はしっかりとされているが、内部チェックがされていないという指摘を受けたので、内部監査委員を定めて定期的に全公園の個人情報の保護状況をチェックする仕組みを整えた。

(委員 質問)

- 事業計画書にはなかったがプレゼンで LGBT の理解配慮について説明があった。窓口対応を中心に配慮をするということが、実際に施設を利用する際に設備が問題となる。このことについてどのように考えているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 窓口の職員が最初に対応するので更衣室、トイレが一番の問題になる。不入斗公園はみんなのトイレを案内している。更衣室は空いている部屋があれば案内している。ただし、みんなのトイレがない場合は、声をかけていただいてから入っていただくような対応をしている。

(委員 質問)

- 災害対応については、公園のどこでどんな事故が発生しやすいのかハザードマップの作成や急傾斜地であるとか、公園ごとにどのようなリスクがあるのかを表でまとめていた。8月に不入斗公園に行った際に崩れていることを目の当たりにしたが、事業計画書では不入斗公園の対応も迅速に行ったことが読み取れた。
- 22 頁に避難マップの作成とあるが、これは津波の避難マップということでよろしいか。
- 運動公園のリスクとして津波による浸水が高いところが多いが、記載されていなかったので確認した。

(シティサポートよこすか 回答)

- 津波の避難マップである。

(委員 質問)

- 指定管理料で人件費と委託費が令和 2 年度、令和元年度と比較すると増えているがどういう理由か。

(シティサポートよこすか 回答)

- 人件費は、パート職員の最低賃金の上昇、社会保険料も健康保険に加入しなければならないなど増加しているためである。また、所長職も不入斗公園、佐原 2 丁目公園は常勤職員を配置するなどの

体制をとっていることも理由の一つである。委託費は、人件費、労務費、リース料、材料費等が上昇しており、物価上昇を見込んでいるためである。

(委員 質問)

- 利用者への対応で、大津公園臨時駐車場の料金精算時の渋滞対応は計画書に記載されているが、佐原2丁目公園駐車場でも中高生の大会の際には駐車場で出庫の際に渋滞が発生している印象がある。これについての対策は考えているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 大津公園は、ラグビー協会と調整して国道134号線上に並ばないように交通整備員を配置して車両をさばっている。佐原2丁目公園は、事前精算機を置くことができない、出口が1か所しかない、久里浜田浦線への青信号の時間が短いこともあり、出入口を改善しないと対策は難しい。ただし事故が起きてはいけないので、危険があれば従業員を配置して安全を確保する。

(委員 質問)

- これまで長きにわたって今回対象となっている施設を管理してきたが、施設管理をしていく中で大きな課題は何か。来年度以降も施設管理を継続する上で課題をどのように改善していくのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 利用者に安心安全に施設を使ってもらうことが一番の課題である。少しでも手を抜くと雑草が生えてしまうので毎日整備している。また、枝が庭先にかかるなど近隣住民に迷惑をかけてしまうことがないようにきちんと剪定している。近隣からの協力がもらえることが一番の課題である。今までどおり毎日きちんと管理をしていく体制を整えていく。

(委員 質問)

- コンプライアンス会議を定期的に行っているが、年間の開催回数や内容はどのようなものか。また、直近ではどのような改善指示がなされたのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 毎月部課長以上で定例月例会を開催しているが、その中で年2回コンプライアンス会議を開催している。法令が変わったとき情報共有し、各公園に情報を流して統一的な管理をすることを心掛けている。

(委員 質問)

- 年間作業計画と月次作業計画は各施設で作成しているのか。また計画どおりに進捗しているのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 基本的には各施設で作成している。計画どおりに進んでいないこともあるので緑地公園管理課で進捗状況を確認しながら翌年の年次計画をどうするかを検討している。

(委員 質問)

- 地域貢献として新規でスポーツ能力測定会の開催が掲げられているが、令和2年3月と令和3年3

月に開催する予定と記載されているが、実施場所や内容など具体的なものを説明していただきたい。

(シティサポートよこすか 回答)

- 全国でこのような会を開催している団体に業務委託する。実施場所はどちらも不入斗の総合アリーナとし、今後行うものも同様である。

(委員 質問)

- 適正な人員配置を行うということで、それぞれの公園に所長、副所長が配置されている。所長不在の際は副所長が対応可能と認識しているが、現実的に副所長の顔が見えないというような印象がある。副所長の役割を改めて確認したい。

(シティサポートよこすか 回答)

- 研修等を通じて所長不在で判断できない場合は、緑地公園管理課へ連絡して確認するようにする。不入斗公園と佐原2丁目公園は、常勤職員をきちんと配置する公園として位置付けているので直接緑地公園管理課でなくても、それぞれの公園の所長に確認するよう副所長には徹底していく。

(委員 質問)

- 運動施設と競技ルールに精通した2名とアドバイザー契約をしているが、この2名の指導実績と今後の管理運営でどのように活用していくのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 1名は元教職員でさまざまな指導実績がある。もう1名は元Jリーガーの大久保選手である。今後はこの2人だけではなく、2人から派生する人脈を生かしながら人材を確保していく。

(委員 質問)

- 自主事業の開催場所が不入斗公園、佐原2丁目公園、大津公園に集中しているが、他の公園での開催計画はあるのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 小さい公園では選手の動員が少ないのでキッチンカーの採算を考えると開催は難しい。ただし、不入斗公園など大きい公園であっても中学生の大会など人数が多くてもでは売れないことがある。公園の大小含めて利用者の状況によって計画していく。

(委員 質問)

- 町内会への依頼で、町内会への回覧板や掲示板を利用するとあるが、具体的にどのように依頼をしているのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 運動施設のことで町内会に回覧板や掲示を依頼したことはない。老人福祉センターでは町内会長から回覧や掲示の依頼があればお願いしている。町内の方々に負担をかけるような依頼は行っていない。

(委員 質問)

- SNSやツイッターを開設するとあるが、コロナや台風による施設情報など各施設の細かい情報を流すという予定はあるか。

(シティサポートよこすか 回答)

- ツイッターは今年度新たに開設し混雑情報などを発信している。ただし、不適切な表現を載せて問題になるというケースがあるので、責任者がしっかりチェックしてから発信する仕組みを構築した。混雑情報など市民が知りたい様々な情報を発信していきたい。

(委員 質問)

- 遊具の安全な遊び方の啓蒙とは、具体的にどのようなことをしているのか。また、遊具での事故件数が0件と記載されているが、これはいつからの件数なのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 事故件数は16年間で0件である。遊具の点検は、日常点検を含め定期点検を行っているなかで、部品の交換などを市に依頼するほか、こちらで修繕を行うなどで対応している。

(委員 質問)

- 徹底した日常点検により枯枝や倒木を未然に防ぎ、利用者すべてが安心安全に利用できるよう植栽管理を心掛けるとあるが、確かにここ最近枯枝が悪化し人への被害はないが危険な事故が発生している。樹木も高齢化、高径化しており、切り倒す必要がある。植物管理の中で日常の点検はマニュアルを用いて行っているのか。また頻度はどのようになっているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 強風後は枯枝の落下や倒木が発生することがあるが、日常的に折れてしまったのは、先日、不入斗公園で樺の枝の落下があった。樺の木はいつ折れるか分からないので、市の立会いのもと剪定か伐木してしまうことも今後進めていく必要があると思う。また、各公園に桜の木があるが、50年を過ぎると枝が折れやすくなるが、桜は日常作業の際に、ある程度折れそうな枝を見つけることができるので、落下しそうな枝を切ることで伐木までは至らないと思う。

(委員 質問)

- 夜間と供用時間外に盗難、火遊び、飲酒などが発生した事例があったが、対策として防犯カメラの設置を検討しているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 現在は防犯カメラを設置している公園はない。火遊びなどが多い公園などは防犯カメラを設置することで抑止効果が高まると思うので、市と協議しながら設置を考えていきたい。

(委員 質問)

- 個人情報の流出防止について組織的な考えやどのような方法で心がけているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 個人情報に関わるものは事務所から外へ持ち出さないことを徹底している。

(委員 質問)

- 環境問題が言われるようになってきているなかで、数々の取り組みを図るとあるが、実際にどのような取り組みを行うのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 紙の削減には裏紙の使用を長く継続的に行うなど、小さいことの積み重ねを徹底している。

(委員 質問)

- 利用者の公平さの確保で市民のための施設ということについて、個人使用を増やすことは考えているのか。また、どのような審査基準を設けているのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 利用者の公平性については、大会は調整会議により決定している。これ以外は各公園の予約システムは団体ではなく個人カードなので、個人が空いているところを利用してもらうのは個人利用を増やすことになる。空き情報などの情報を発信して、個人利用を増やしていきたい。審査基準については行政手続法との関係となる。どういうときに使用の許可をするのかは条例に記載してある。どういう申請で許可をすることについては、スタッフが条例を理解し、この条例に基づいて許可をするという仕組みを理解することが必要と思う。

(委員 質問)

- コロナへ対し様々な取組を行ったとか、可能な限りの対応を行うとあるが、どのような対応を行うのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 管理者の認識と利用者の認識のずれが一番大きな問題であると思われるので、管理者の考えを押し付けるのではなく、利用者とともにお互いがコロナにならないという意識のもとで、きちんとコミュニケーションが取れることを大事にしていきたい。

(委員 質問)

- 障害者及び男女協同参画への配慮について、障害者雇用率 3.16%となっており今後も増やすとあるが、このような方々にどのような働き口を斡旋していくのか。また、生き生きと働けるような職場づくりについてどのように考えているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 社会福祉事業団と連携している。こちらから職の提示を行い事業団からは人材の紹介をしてもらうことで、うまくマッチングできれば障害者の方々も働きやすいと思う。自分が長く働けると思う職を紹介することで障害者雇用率を上げていきたい

(委員 質問)

- 女性の育児休暇や介護休暇などについて、どのような制度になっているか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 育児休暇、介護休暇は就業規則で体制を整えている。育児休暇は3歳児までとなっている。子供の

看護休暇は、1年間で1人につき5日、2人以上は10日で小学校入学までとなっている。介護休暇は、通算93日まで3回にわたって無休であるが取得できる制度を設けている。横須賀市と同じような体制としている。

(委員 質問)

- 業務の内容で男女の割合は難しい面もあるが、女性スタッフが全297名中26名で若干少ない感じがする。女性スタッフを増やす努力をしていくのか。

(シティサポートよこすか 回答)

- 女性職員の雇用については、297名のうち半分近くを駐輪場管理員が占めており、募集しても女性の応募がほとんどない。老人福祉センターの応募をすると、女性の応募は10%少し超える程度であるが、公園の作業員や駐輪場の管理人となるとほとんど応募がないのが実情である。公園でも事務であれば応募があるので、仕事の内容が女性にはきついのかなと思う。

(委員 質問)

- 市内中小企業者の積極的な発注で努力していることは承知しているが、消耗品の発注状況などは令和元年度から2年度との比較では若干数%落ちている。これについてはぜひとも市内発注を上げてもらい地域活性化に貢献してもらいたい。

(シティサポートよこすか 回答)

- 若干落ちてしまったが、できるだけ市内企業優先は原則として努めていきたい。

【事務局からの連絡事項】

終了

【事務担当：横須賀市環境政策部公園管理課管理第2係 千葉・内山 TEL046-822-9561】